

# 新年のごあいさつ

広野町議会議長 黒田政徳



議長 黒田 政徳

平成29年の年頭にあたり、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

町民の皆様には、輝かしい新春を迎えられたこと心よりお慶び申し上げます。

太平洋沿岸に巨大な津波を引き起こし、福島第一原子力発電所に致命的な損傷を与え、未だ多くの人々に不自由な生活を

余儀なくした大地震から、まもなく6年目を迎えようとしております。

昨年は、広野町にとっても「希望」から「成長」、そして「躍動の年」でもありました。

町民待望の公設商業施設「ひろのテラス」のオープン、「広野みらいオフィス」、「ひろの防災緑地」の完成、「県道広野・小高線」の供用開始、更には、「生活再建支援策として、「電気・水道料等生活支援給付金」の支給、「地域振興券」、「プレミアム付商品券」の発行など、本町の復興・再生を推進するための取り組みがなされました。

3月には、応急仮設住宅等の供与期間が終了することに伴い、多くの町民の皆さんが帰町することになります。まだまだ本来の生活に戻るには時間が必要かもしれません。

平成29年も、我が町にとりまして、各種の整備事業が進捗し、復興の姿が形としてはっきりと見え、それが双葉郡をはじめ同じ被災地への夢と希望を発信する大変重要な年になるものと考えます。

町議会と致しましては、「広野に戻って良かった」、「やっぱりここに住んで良かった」と実感できる施策の実現に向け、行政と共にふるさとの復興と再生に総力を結集して取り組んで参ります。

課題は、数多くありますが、皆様の力強いご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、皆様にとりまして、本年が幸多き一年となり、さらなる飛躍の年となりますよう、ご祈念申し上げ、新年のごあいさついたします。



## さらなる復興への前進と環境整備に向けた補正予算

- P5 復興を図るための補正予算を可決 (12月補正予算)
- P6 復興に向けての環境整備と適切な管理運営を要望
- P13 町職員定数や道の駅整備に関する事など 5人の議員が町政を問う(一般質問)

表紙写真：希望と夢をもって羽ばたく新成人！(広野町成人式)

## 12月定例会

平成28年第4回定例会を12月13日から14日までの2日間の会期で開きました。

町長から町政全般についての経過報告が述べられるとともに、一般会計・特別会計補正

予算など、提出された12の議案等を慎重に審議し、すべて原案のとおり可決しました。

また、一般質問では5人の議員が、それぞれ町の対応や考えを問ういただきました。



広野小学校6年生も傍聴しました